

ケーブルテレビや 光インターネットのサービスを提供 —地域情報通信基盤整備—

市では、今年度、市内全域に光ケーブル網を整備して、ケーブルテレビ（CATV）や光インターネットのサービスを提供するための基盤整備事業を進めています。

なぜ光ケーブルを整備するのですか？

竹原市には現在、地上デジタル放送（Ⅱ地デジ）を受信できない難視聴地域や光インターネットを利用できない地域があり、地域間での情報格差が存在しています。

また、近隣市町の多くは光ケーブルの整備が進んでおり、地域情報化の面で将来的に遅れをとることが予想されます。

光ケーブルの整備によって、ケーブルテレビへ切り替えることで地デジの視聴ができ、光インターネットも利用可能となります。

また、光ケーブルを利用した行政情報発信など、他市町と同等のサービスが可能となります。

このように光ケーブルの整備には多くのメリットがあります。

どのような事業ですか？

市が光ケーブルなどの設備を整備し、それを民間事業者が借り受けてサービス提供を行う「公設民営方式」

で事業を運営します。

事業者については、選定の結果、㈱たけはらケーブルネットワークに決定しました。

サービス内容は？

①基本サービス（放送）

地デジ放送、自主放送（竹原の市民情報）、BS・CS放送です。多チャンネルサービス（有料）も予定しています。

②光高速ブロードバンドサービス

（インターネットサービス）
ISP（プロバイダ）料金を含んだ光高速ブロードバンドサービスを提供します。

料金はどのくらいですか？

①基本サービス（放送）

月額1,050円（税込）を予定しています。

NHKの受信料金は含まれていません。

※多チャンネルサービスについては、スカパーとの直接契約によって、1チャンネルごとの契約になります。

※別途加入費・工事費が必要です。

ちょっと一息

ケーブルテレビってな〜に？？？

ケーブルテレビとは、ケーブルテレビ局から加入者宅を1本の線（ケーブル）で結び、ケーブルテレビ局で受信したテレビ放送等の電波を加入者宅に送信し、家庭できれいな画像や音声で視聴することが出来るものです。

ケーブルテレビは、テレビ放送の難視聴解消を目的として、昭和30年代はじめから、全国各地で設置がはじまりました。

地域コミュニティ番組の放送が可能であることから、地域に密着した情報通信メディアとして今後も普及促進していくことが期待されています。

ケーブルテレビの特徴

ケーブルテレビは、ケーブルテレビ回線の双方向機能を利用して、インターネット接続サービスなどの通信サービスの提供が可能な地域密着性の高いメディアです。

現在進められている地上波放送のデジタル化を推進することも期待されています。

②光高速ブロードバンドサービス
(インターネットサービス)

100Mbpsのベストエフォート型です。

料金については、(株)たけはらケーブルネットワークで、現在検討中です。

※別途加入費・工事費が必要です。

今後の予定は？

6月以降、各地域で説明会を開催します。

また、工事などで市民のみなさんにご迷惑をおかけすることもありますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

情報化推進室

☎ 22-7729

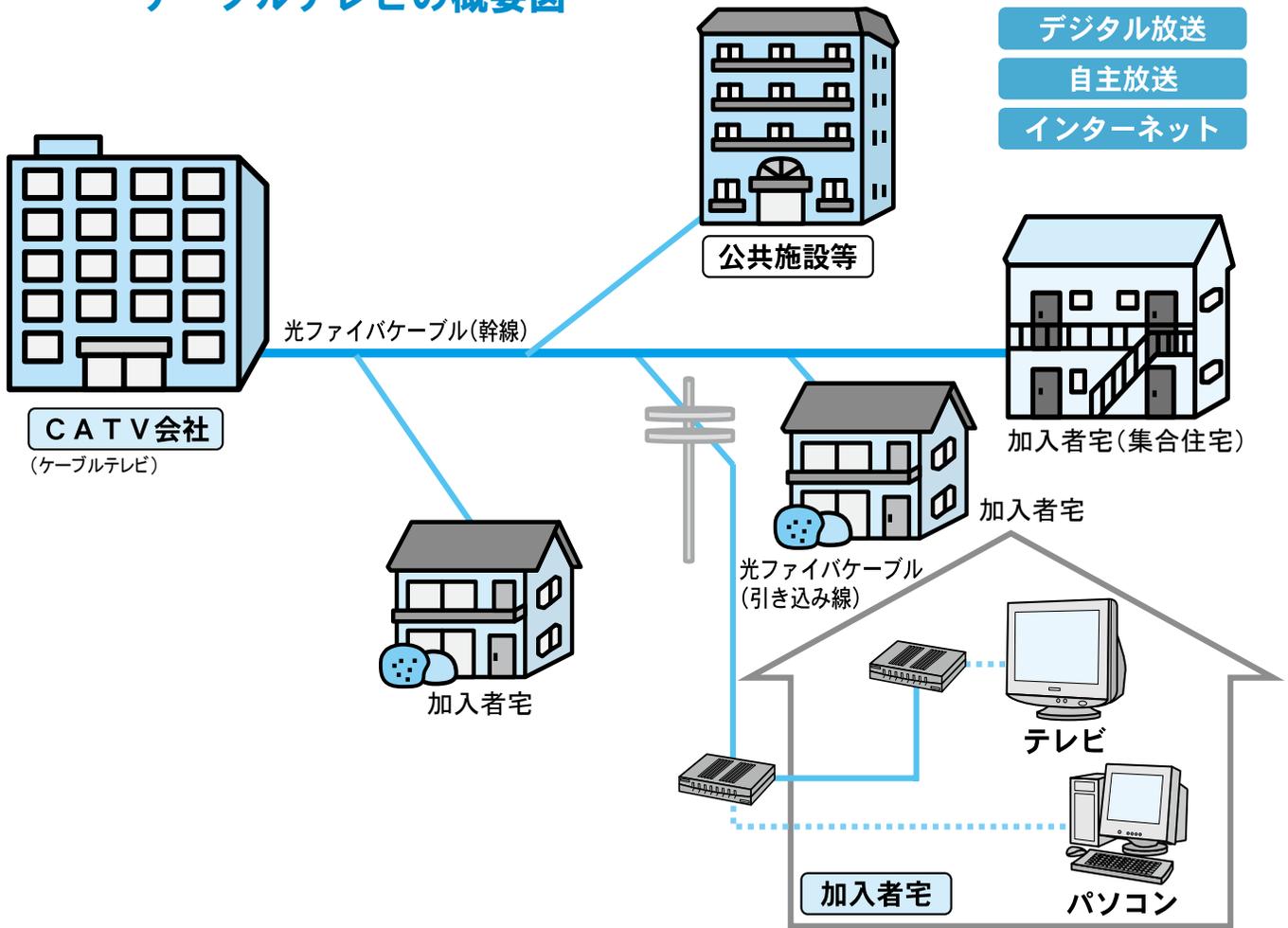
申込方法やサービス内容、料金などについては、事業者にお問い合わせください。

問い合わせ

株式会社たけはらケーブルネットワーク

☎ 23-5330

ケーブルテレビの概要図



①地域情報化の拠点

ケーブルテレビは、地域に根ざしたメディアです。地域情報、防災情報及び公共機関の広報の提供など、公共情報ネットワークとしての役割をもち、その公共性の高さで、地域情報化の進展に貢献することが可能です。

②選択性の高いメディア

ケーブルテレビは、教育、教養、文化、ニュースなど各種の多彩な情報提供が可能です。利用者にとって選択の自由度が高く、高度化・多様化する国民の情報ニーズに最も適切に対応する選択性の高いメディアです。

③地域間の情報格差の解消

ケーブルテレビは、通信衛星等を利用して地域・全国間、地域・地域間等、多角的な地理的属性を有する情報の円滑な流通・伝達が可能です。多様な情報を発信元から家庭まで直結することで、地域間の情報格差の解消に貢献できます。